

献詠入選句（一般の部）

一位 俳号で孫に呼ばれる文化の日

神奈川県茅ヶ崎市

しみず  
清水

なすこ  
茄子

二位 出勤の途上のごとき紫山子かな

東京都渋谷区

いするぎ とおる  
岩動 達

三位 逆光を着ぶくれて来る男かな

神奈川県中郡大磯町

まえだ  
前田

えみ  
恵美

四位 図らずも桜を遡うて着任す

栃木県宇都宮市

ひらの  
平野

のぶゆき  
暢行

献詠入選句（小学生の部）

一位 箱の中とかげカサカサ帰り道

世田谷区立玉川小学校

原田 紀  
はらだ あき

二位 冬の木はみつが凍って虫いない

大磯町立国府小学校

熊谷 翠  
くまがい すい

三位 お正月重箱の中ゆめがある

大磯町立国府小学校

佐川 楓優花  
さがわ ふうか

四位 柿をくうシヤキシヤキとい音だ

大磯町立大磯小学校

落合 真帆  
おちあい まほ

献詠入選句（中学生の部）

一位 除夜の鐘ピコンと鳴りし通知音

岩沼市立岩沼中学校

大石 おおいし  
怜和 れいか

二位 冬の月欠けているほど美しい

岩沼市立岩沼中学校

板谷 いたや  
悠生 ゆうせい

三位 参拝へ行く人はみな息白し

岩沼市立岩沼中学校

星 ほし  
はる

四位 落葉踏むお稲荷さまに見守られ

岩沼市立岩沼中学校

中川 なかがわ  
海愛 みまな

献詠入選句（高校生の部）

一位 一歩ずつ立ってしゃがんで蓬摘む

愛媛県清美平成中等教育学校

かわぐち  
川口

ここみ  
心実

二位 重ね着のひよこのような子どもたち

埼玉県星野高等学校

すずき  
鈴木

みゆ  
実結

三位 砂浜の砂を掬えば秋の風

茨城県立結城第二高等学校

ほんだ  
本多

けんいち  
健一

四位 教室に風鈴つるす友の居て

茨城県立結城第二高等学校

はぎわら  
萩原

そら  
煌天